

## R5-02 PC で何をする？（原版からの抜粋）

### 1 PC の種類

分類するには目的が一つの基準になりますが使い方や購入目的の上から考えることが一案であるとして下記のように分けて考えます。

#### ① 形状で分類

イ デスクトップ型    ロ ラップトップ型（標準タイプ）    ハ モバイル型    ニ ハンディタイプ  
ホ 一体型    ヘ コンパチブル



#### ② OS で分類

イ Windows    ロ Mac OS    ハ Chrome    ニ Linux

圧倒的に国内で利用されているのが Microsoft の Windows だが、画像処理に優れているロは Apple 社製造で印刷関係、デザイン関係、新聞社や出版社に広告代理店、ファッション業界や大学生に主流となっているように思われる。ハは最近低価格で販売されているノート型 PC に採用されているが Web ブラウザを利用することが主目的であり Office ソフトなどは使えない。ニはオープンソースでありアプリ開発など自作 PC などの特殊な使い方に限定される。

### 2 機能から見る PC

PC の性能を考えるときに検討すべき点は下記のような点が考えられます。

CPU、GPU（グラフィックボード）、メモリ、ストレージ（SSD / HDD）のスペック別に考えます。

#### ① 家庭用や一般的なビジネス用

CPU の重視がポイント

#### ② ゲーミング用

GPU を追加することが多いが最初からゲーム用として PC を選択するほうがバター

#### ③ クリエイティブ

（動画編集・3DCG・AI など）データ量が大きくなることからストレージを考慮する

自分の PC スペックを確認するには

スタート⇒「設定」⇒「システム」と辿り「詳細情報」を開くとハードのスペックが確認できる。あまりスペックにこだわる必要はないものの高度な音楽を楽しむ、動画編集をするなどの趣味を満たすためには上記①の中で一段上を目指したい。

右の表は筆者 PC のスペックを確認したもので家庭用としては高度の部類に属する。

詳細情報	
プロセッサ	Intel(R) Core(TM) i7-3770 CPU @ 3.40GHz 3.40 GHz
実装 RAM	16.0 GB (15.9 GB 使用可能)
デバイス ID	7EFC84E6-26E5-48C3-81E7-B6ED3C05E8A7
プロダクト ID	00326-03566-71391-AAOEM
システムの種類	64 ビットオペレーティング システム, x64 ベース プロセッサ
ペンとタッチ	このディスプレイでは、ペン入力とタッチ入力は利用できません。
コピー	
この PC の名前を変更	
Windows の仕様	
エディション	Windows 10 Home
バージョン	22H2
インストール日	2020/09/14
OS ビルド	19045.2965
エクスペリエンス	Windows Feature Experience Pack 1000.19041.1000.0

### 3 用途から考えるアプリ

仕事を終えた人生の中で利用する PC はどんな作業があるかで専用のアプリを選択導入することが一番であろう。

体験的に分類選択すると次のようなものが考えられます。

#### ① 文書や帳票を作成する、閲覧する

Word Excel PowerPoint に代表される MS の Office ソフト、代替的には Kingsoft Office) は MS との互換性も優れており、何といても価格のメリットは大きいとおもいます。追加として pdf 文書の閲覧や編集には Adobe の Acrobat Reader は Windows には標準装備されておりますが、編集には有料の Acrobat Pro が必要になります。

#### ② 宛名印刷（年賀状を含む）

様々なものが出ており優劣はつけがたいのが実情で、ほとんどの人は最初に購入した PC に付属していたものを継続しているのが実態と言えます。最近「筆ぐるめ」の出回りが多いように感じられます。その他 筆まめ、筆王、宛名職人、筆結び、などが目立ちます。

#### ③ 家計簿や確定申告

青色申告、家計簿、うきうき家計簿、などですが MS Excel の活用が可能です。

#### ④ 画像処理

広く知られるものに Adobe 社の Photoshop や同 Elements や無料で使用できる NCH 社の VideoPad（動画編集）、WoodyBells の JTrim が有名で PowerDirector 365（CyberLink 社 有料）の体験版などは良く知られている。

#### ⑤ 音楽編集

無料の音楽編集ソフトより、有料の方がもちろん多機能です。でも、一般的な音楽編集に必要な機能を備えるフリーソフトが少なくないです。

前出の NCH 社から沢山の無料ソフトが出ているのでこちらを参考にしてもらいたいが、VideoPad は使いやすく、不慣れでも使えると思われれます。

#### ⑥ 色々な製図や3D 図面作成

図面作成と言うと何といても CAD が有名で2D か3D かによっても異なるがキャド研の HP で詳しい説明があるので興味のある方は下記サイトを参考にしてほしい。

<https://cad-kenkyujo.com/seizusoft/>（私自身この方面は無知なのでご理解ください）

### 4 PC のバージョン

ご存じのとおり OS プログラムは絶えず UP date を繰り返しながら2～3年でバージョン UP をしているのが常です。これを無視して購入時のまま使い続けることはトラブルの原因にもつながりますが、その多くはオンライン作業で発生するものであり、オフラインの利用では購入時の機能が失われたり、トラブル発生は殆んど生じないことは意外と知られておりません。

### 5 PC とスマホの連携

最近スマホの性能が PC 並みに向上して、PC よりスマホの利用が多いという方も多い状況ですが、A4 版用紙での閲覧や作成では大きなモニタの PC で確認する必要が欠かせません。

#### ① ApowerMirror（無料ソフト）この名前で Web 検索するか下記 URL を確認ください

<https://www.apowersoft.us/apowermirror-jp?>

#### ② スマホ画面を HDMI 変換して PC に送る変換アダプター（コード）を使用する

### 6 最後に

PC は消耗品ではないので大切に使いたいです、ストレージに HDD を使用している普及型 PC では 3 年を過ぎると動作が緩慢になってくるのでクリーンアップやデフラグなどメンテナンスも少なくとも半年に 1 度ぐらいは実施して快適な PC ライフを維持していきたいものです。